

2. 人 □

1

人口と世帯の推移

各年10月1日現在

年次	面積 (km ²)	世帯数	人 口			性 比 (女=100)	1 世 帯 当たり人員	人口密度 (1km ² 当たり)	
			総数	男	女				
昭和35年	下妻市	61.60	5,800	30,011	14,384	15,627	92.0	5.1	487.2
	千代川村	19.42	1,609	8,447	4,068	4,379	92.9	5.2	435.0
40年	下妻市	61.60	5,993	28,260	13,657	14,603	93.5	4.7	458.8
	千代川村	19.42	1,613	7,912	3,838	4,074	94.2	4.9	407.4
45年	下妻市	61.63	6,227	27,699	13,404	14,295	93.8	4.4	449.4
	千代川村	19.39	1,695	7,813	3,807	4,006	95.0	4.6	402.9
50年	下妻市	61.63	6,886	29,235	14,312	14,923	95.9	4.2	474.4
	千代川村	19.39	1,809	8,126	3,961	4,165	95.1	4.5	419.1
55年	下妻市	61.63	7,527	30,731	15,091	15,640	96.5	4.1	498.6
	千代川村	19.39	1,914	8,606	4,248	4,358	97.5	4.5	443.8
60年	下妻市	61.63	8,203	32,642	16,149	16,493	97.9	4.0	529.6
	千代川村	19.39	2,024	8,864	4,400	4,464	98.6	4.4	457.1
平成2年	下妻市	61.04	9,131	33,731	16,825	16,906	99.5	3.7	552.6
	千代川村	19.84	2,126	8,973	4,449	4,524	98.3	4.2	452.3
7年	下妻市	61.04	10,532	36,115	18,180	17,935	101.4	3.4	591.7
	千代川村	19.84	2,419	9,351	4,675	4,676	100.0	3.9	471.3
12年	下妻市	61.05	11,432	37,008	18,506	18,502	100.0	3.2	606.2
	千代川村	19.83	2,627	9,536	4,802	4,734	101.4	3.6	480.9
17年	下妻市	61.05	12,011	36,895	18,323	18,572	98.7	3.1	604.3
	千代川村	19.83	2,779	9,540	4,804	4,736	101.4	3.4	481.1
18年	下妻市	80.88	14,856	46,188	23,035	23,153	99.5	3.1	571.1
19年	下妻市	80.88	14,975	46,001	22,965	23,036	99.7	3.1	568.8
20年	下妻市	80.88	15,077	45,594	22,802	22,792	100.0	3.0	563.7
21年	下妻市	80.88	15,228	45,437	22,711	22,726	99.9	3.0	561.8
22年	下妻市	80.88	14,890	44,987	22,418	22,569	99.3	3.0	556.2
23年	下妻市	80.88	14,819	44,527	22,217	22,310	99.6	3.0	550.5
24年	下妻市	80.88	14,916	44,125	22,047	22,078	99.9	3.0	545.6
25年	下妻市	80.88	15,079	43,829	21,923	21,906	100.1	2.9	541.9
26年	下妻市	80.88	15,203	43,511	21,790	21,721	100.3	2.9	538.0
27年	下妻市	80.88	15,036	43,293	21,603	21,690	99.6	2.9	535.3
28年	下妻市	80.88	15,250	42,996	21,464	21,532	99.7	2.8	531.6
29年	下妻市	80.88	15,415	42,705	21,379	21,326	100.2	2.8	528.0
30年	下妻市	80.88	15,664	42,309	21,202	21,107	100.5	2.7	523.1

資料：1. 昭和35年・40年・45年・50年・55年・60年・平成2年・7年・12年・17年・22年・27年－国勢調査

2. 1以外は茨城県常住人口調査（茨城県統計書・茨城県統計年鑑、茨城県の人口と世帯）

※ 平成18年から旧下妻市と旧千代川村との合併後の数値による。

2

常住人口による町・丁・字別人口及び世帯数

区 分	人 口			世帯数	区 分	人 口			世帯数
	総 数	男	女			総数	男	女	
総 数	42,635	21,355	21,280	15,604	騰波ノ江地区	2,307	1,128	1,179	690
下妻地区	10,349	5,092	5,257	4,158	本 田	293	146	147	95
陣 屋	287	148	139	126	久 目	90	41	49	31
栗 山	479	224	255	205	東 宿	185	88	97	60
西 町	364	182	182	146	下 宿	115	51	64	37
上 宿	238	111	127	87	上 宿	101	51	50	37
相原山	368	180	188	142	西 宿	139	67	72	44
坂 本	631	331	300	278	福代地	113	51	62	25
本 宿	349	172	177	134	牧 本	204	102	102	70
本 城 町	401	204	197	171	神 明	219	111	108	52
小 野 子	264	128	136	119	下 宮	130	68	62	36
小 野 子 町	292	139	153	117	筑波島	158	72	86	47
旭	82	39	43	36	数 須	143	72	71	43
大 町	1,049	498	551	419	下 田	72	33	39	20
峰	344	174	170	139	貝 越	127	59	68	38
三 道 地	66	26	40	25	中 郷	87	41	46	22
新 町	270	139	131	99	宇 坪 谷	131	75	56	33
砂沼新田	216	101	115	92	上妻地区	6,968	3,477	3,491	2,537
上 町	329	152	177	125	黒 駒	644	319	325	233
仲 町	466	215	251	192	江	1,249	619	630	442
横 町	214	109	105	101	平 方	313	159	154	95
下 町	137	65	72	53	尻 手	64	36	28	20
不 動 宿	116	55	61	37	渋 井	93	46	47	23
下 子 町	165	87	78	67	桐ヶ瀬	308	155	153	87
新 屋 敷	83	40	43	38	赤 須	223	118	105	80
田 町	982	518	464	378	前 河 原	952	466	486	368
長 塚	1,413	677	736	529	半 谷	1,780	890	890	691
石 の 宮	270	135	135	109	南 原	439	226	213	204
本 宿 町	474	243	231	194	大 木	849	433	416	293
大宝地区	4,896	2,516	2,380	1,777	ラポール	54	10	44	1
大 宝	424	211	213	134	総上地区	3,172	1,617	1,555	1,222
北 大 宝	746	391	355	250	小 島	1,263	656	607	525
平 川 戸	146	70	76	46	二 本 紀	374	193	181	114
横 根	291	145	146	87	今 泉	612	301	311	240
坂 井	162	79	83	49	中 居 指	315	158	157	96
比 毛	68	35	33	12	袋 畑	113	45	68	30
堀 籠	375	180	195	146	東 古 沢	195	98	97	80
大 串	580	289	291	197	西 古 沢	300	166	134	137
平 沼	418	247	171	189	豊加美地区	2,583	1,233	1,350	842
福 田	523	263	260	192	加 養	1,193	570	623	421
下 木 戸	1,091	592	499	474	亀 崎	113	58	55	38
愛 岩 園	72	14	58	1	新 堀	268	131	137	93

平成30年4月1日現在(単位:人、世帯)

区 分	人 口			世帯数	区 分	人 口			世帯数
	総数	男	女			総数	男	女	
樋 橋	227	111	116	61	下 栗	329	144	185	75
肘 谷	154	78	76	45	本 宗 道	602	299	303	232
山 尻	265	134	131	83	宗 道	1,169	583	586	441
谷 田 部	56	23	33	18	見 田	188	102	86	58
柳 原	260	126	134	82	唐 崎	235	121	114	76
加 養 の 里	47	2	45	1	長 萱	122	58	64	40
高道祖地区	3,482	1,829	1,653	1,338	伊 古 立	55	27	28	16
本 田	662	348	314	243	原	730	369	361	243
原	1,022	538	484	418	羽 子	157	81	76	62
中 台	1,179	611	568	442	鎌 庭	1,190	607	583	428
小 渡	400	222	178	141	新 宿	154	66	88	61
東 原	219	110	109	94	別 府	477	241	236	150
千代川地区	8,878	4,463	4,415	3,040	皆 葉	920	484	436	330
大 園 木	220	120	100	71	五 箇	331	173	158	129
砂 子	202	98	104	64	村 岡	401	216	185	117
亀 崎	53	26	27	16	鬼 怒	507	261	246	147
鯨	446	220	226	142	さくら館	34	2	32	1
田 下	332	163	169	140	はなみずきの杜	24	2	22	1

資料：市民課

用語解説



常住人口とは・・・？

調査時において調査の場所に常住している人口をいう。
 日本では、1950年以降の国勢調査に採用されてきた人口の概念である。ここで、「常住している」とは、原則として、1955年以降の国勢調査の定義によれば、1つの住居に3ヶ月以上(1950年国勢調査では6ヶ月以上)にわたって住んでいるか、あるいは3ヶ月以上(1950年国勢調査では6ヶ月以上)にわたって住むことになっていることをいう。

資料：「統計小事典」より抜粋

3

年齢(各歳)男女別人口

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
0～14	5,459	2,812	2,647	25～29	2,094	1,132	962
15～64	25,737	13,421	12,316	25	387	219	168
65～	11,582	5,212	6,370	26	415	236	179
0～14 (%)	12.8	13.1	12.4	27	434	233	201
15～64 (%)	60.2	62.6	57.7	28	420	214	206
65～ (%)	27.1	24.3	29.9	29	438	230	208
0～4	1,628	828	800	30～34	2,326	1,275	1,051
0	311	158	153	30	427	244	183
1	320	164	156	31	427	246	181
2	313	163	150	32	450	242	208
3	338	169	169	33	490	260	230
4	346	174	172	34	532	283	249
5～9	1,803	960	843	35～39	2,620	1,404	1,216
5	329	178	151	35	457	223	234
6	375	202	173	36	489	263	226
7	353	200	153	37	488	274	214
8	353	169	184	38	577	325	252
9	393	211	182	39	609	319	290
10～14	2,028	1,024	1,004	40～44	3,077	1,621	1,456
10	387	201	186	40	577	323	254
11	415	206	209	41	590	304	286
12	378	184	194	42	610	330	280
13	409	215	194	43	613	329	284
14	439	218	221	44	687	335	352
15～19	2,190	1,129	1,061	45～49	3,134	1,625	1,509
15	413	209	204	45	663	350	313
16	466	256	210	46	626	329	297
17	450	234	216	47	674	352	322
18	420	210	210	48	593	299	294
19	441	220	221	49	578	295	283
20～24	1,937	1,021	916	50～54	2,631	1,327	1,304
20	439	224	215	50	606	312	294
21	357	197	160	51	419	209	210
22	398	209	189	52	534	268	266
23	385	218	167	53	560	281	279
24	358	173	185	54	512	257	255

平成30年1月1日現在(単位:人)

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
55～59	2,648	1,343	1,305	70～74	2,519	1,225	1,294
55	517	258	259	75～79	1,922	911	1,011
56	516	256	260	80～84	1,625	692	933
57	501	256	245	85～89	1,215	413	802
58	566	293	273	90～94	634	160	474
59	548	280	268	95～99	140	12	128
60～64	3,080	1,544	1,536	100～	36	6	30
60	560	269	291	年齢不詳	16	14	2
61	611	308	303	総 数	42,794	21,459	21,335
62	638	347	291				
63	614	298	316				
64	657	322	335				
65～69	3,491	1,793	1,698				
65	672	349	323				
66	705	337	368				
67	686	375	311				
68	736	381	355				
69	692	351	341				

※総数は年齢不詳分を含む。年齢別割合は年齢不詳を除いて算出。

資料：茨城県の人口

記事

出生率の動向

女性の年齢階級別出生率をみると、1970年以降、子どもを最も多く産む25～29歳代で著しく低下した反面、35～39歳代で上昇しており、晩産化、すなわち高齢出産の急速な進展が認められる。

合計特殊出生率（15～49歳の女性1人当たりの産む子どもの数）は1950年に3.65人であった。1960～70年代前半は、丙午（ひのえうま）の影響による66年の1.58人を除いては、2.0～2.2人の水準で推移していたが、その後は低下した。75年に1.91人と1人台となり、89年には66年を下回る1.57人、97年は1.39人、2005年には1.26人にまで低下した。それ以降は緩やかな上昇に転じ、08年は1.37人、12年は1.41人、15年は1.45人と回復基調がみられたが、16年は1.44人とやや低下した。

PRB（Population Reference Bureau）の2017年推計によると、人口5000万人以上の国のなかで日本の合計特殊出生率は1.5でドイツと並び、イタリア（1.3）、韓国（1.2）を上回っているが、アメリカ（1.8）やイギリス（1.8）などよりも低く、先進国のなかでも低い水準にある。

資料：「統計で見る日本2018」より抜粋

4

人口動態の推移

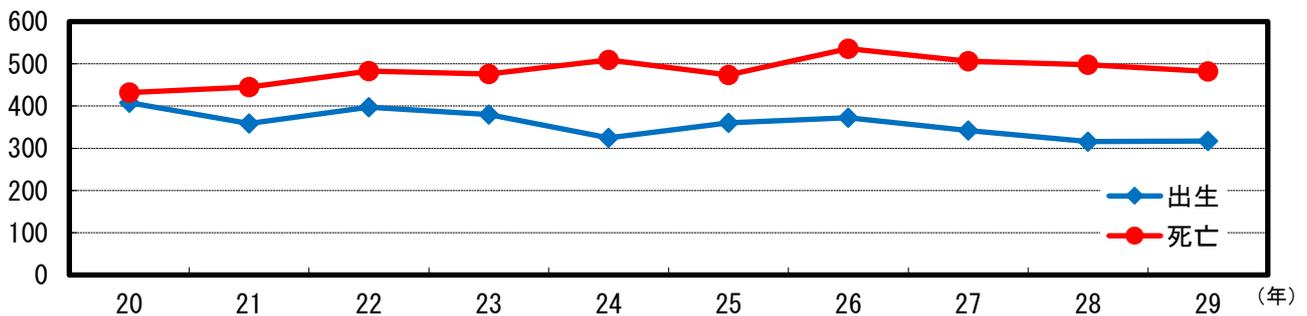
各年1月1日～12月31日現在(単位:人)

区 分		平成20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	
自然動態	出生	総数	408	359	397	380	325	360	372	342	316	317
		男	215	181	218	211	171	183	185	174	155	165
		女	193	178	179	169	154	177	187	168	161	152
	死亡	総数	432	445	483	476	509	474	536	506	498	482
		男	225	236	262	258	272	244	277	262	260	247
		女	207	209	221	218	237	230	259	244	238	235
	自然増加	総数	△ 24	△ 86	△ 86	△ 96	△ 184	△ 114	△ 164	△ 164	△ 182	△ 165
		男	△ 10	△ 55	△ 44	△ 47	△ 101	△ 61	△ 92	△ 88	△ 105	△ 82
		女	△ 14	△ 31	△ 42	△ 49	△ 83	△ 53	△ 72	△ 76	△ 77	△ 83
社会動態	転入	総数	1,893	1,894	1,764	1,592	1,752	1,565	1,600	1,765	1,890	1,917
		男	1,039	1,083	933	908	961	886	917	1,052	1,118	1,131
		女	854	811	831	684	791	679	683	713	772	786
	転出	総数	2,226	2,026	1,909	1,916	1,926	1,790	1,788	1,873	1,970	1,891
		男	1,186	1,121	1,024	1,034	1,002	985	1,006	1,068	1,101	1,043
		女	1,040	905	885	882	924	805	782	805	869	848
	社会増加	総数	△ 333	△ 132	△ 145	△ 324	△ 174	△ 225	△ 188	△ 108	△ 80	26
		男	△ 147	△ 38	△ 91	△ 126	△ 41	△ 99	△ 89	△ 16	17	88
		女	△ 186	△ 94	△ 54	△ 198	△ 133	△ 126	△ 99	△ 92	△ 97	△ 62
人口増加	総数	△ 357	△ 218	△ 231	△ 420	△ 358	△ 339	△ 352	△ 272	△ 262	△ 139	
	男	△ 157	△ 93	△ 135	△ 173	△ 142	△ 160	△ 181	△ 104	△ 88	6	
	女	△ 200	△ 125	△ 96	△ 247	△ 216	△ 179	△ 171	△ 168	△ 174	△ 145	

資料：茨城県の人口

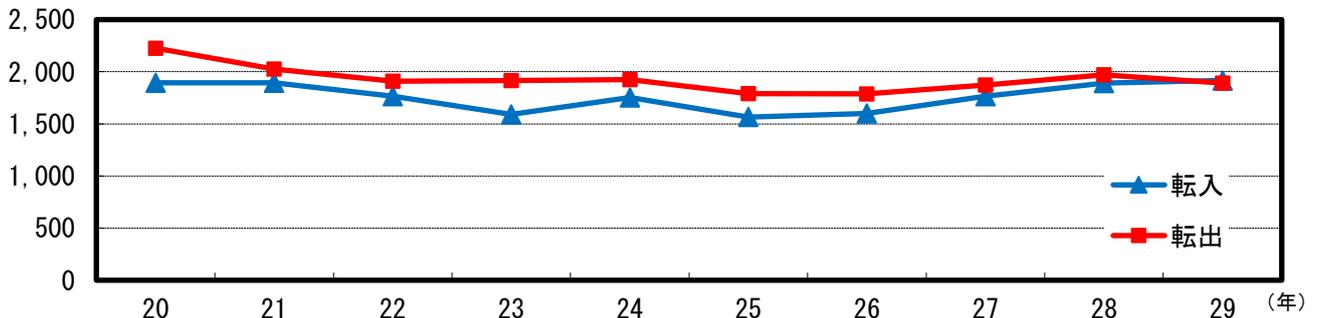
自然動態

(人)



社会動態

(人)



5

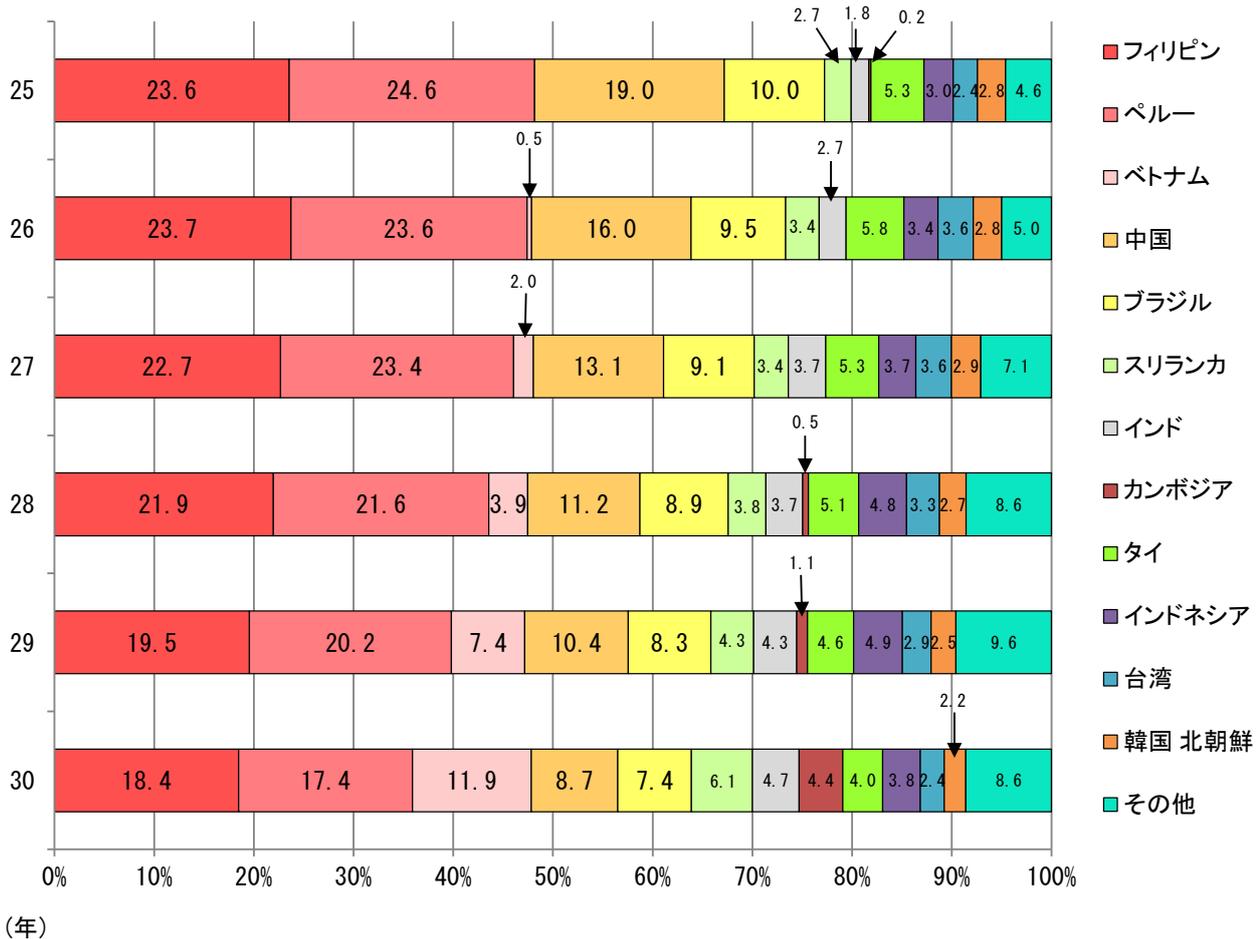
国籍別外国人登録者数

各年4月1日現在(単位:人)

区 分	平成 25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年
総数	1,524	1,489	1,547	1,647	1,766	1,999
フィリピン	359	353	351	361	347	368
ペルー	375	352	362	356	357	347
ベトナム	-	7	31	64	130	237
中国	290	238	202	185	183	175
ブラジル	153	141	141	146	146	149
スリランカ	41	50	53	62	76	122
インド	27	40	58	61	76	95
カンボジア	3	-	-	9	19	89
タイ	81	86	82	85	82	80
インドネシア	45	51	58	79	86	75
台湾	37	53	55	54	51	48
韓国 北朝鮮	43	42	44	44	44	43
その他	70	76	110	141	169	171

資料：市民課

国籍別外国人登録者の推移



6

年齢3区分別人口及び指数

平成30年1月1日現在(単位:人)

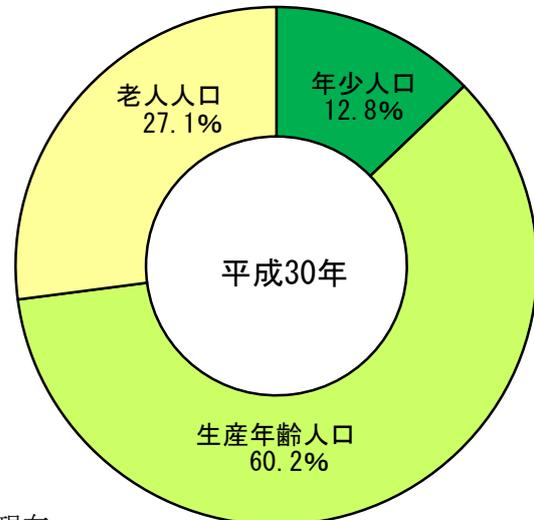
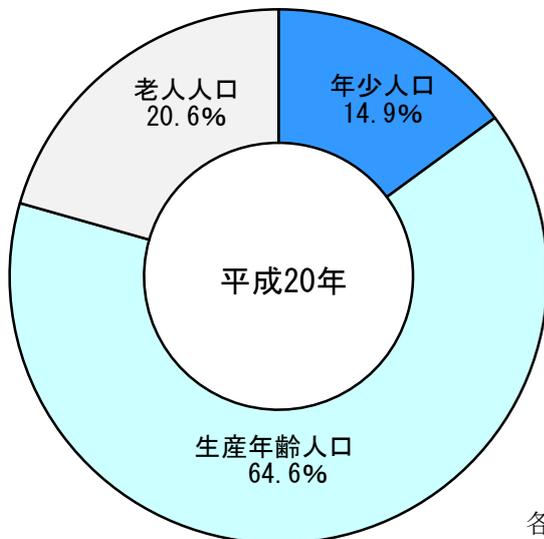
区分	総数	0~14歳 (年少人口)		15~64歳 (生産年齢人口)		65歳以上 (老年人口)		年少人口 指数	老年人口 指数	従属人口 指数	老年化 指数
		計(A)	%	計(B)	%	計(C)	%	A/B	C/B	(A+C)/B	C/A
茨城県	2,895,907	352,242	12.3	1,697,359	59.3	812,673	28.4	20.8	47.9	68.6	230.7
県西地区	547,016	65,669	12.1	323,002	59.3	156,275	28.7	20.3	48.4	68.7	238.0
下妻市	42,794	5,459	12.8	25,737	60.2	11,582	27.1	21.2	45.0	66.2	212.2

※総数は年齢不詳分を含む。年齢別割合は年齢不詳を除いて算出。

資料：茨城県の人口

※県西地区：古河市 結城市 下妻市 常総市 筑西市 坂東市 桜川市 結城郡(八千代町) 猿島郡(五霞町、境町)

下妻市の年少・生産年齢・老人人口割合の比較



各年1月1日現在

用語解説

年少人口

通常、年齢15歳未満の人口で幼年少人口ともいう。年少人口は義務教育の関係から0~14歳人口を指すことになっているが、近年わが国では高学歴化が進んで、生産年齢人口の下限を15歳から20歳位に上げる考え方が出てきているので、その場合は0~19歳人口となる。

生産年齢人口

青壮年人口とも呼ばれる働き盛りの人口のことで、その多くが労働力として生産活動を行っているところから、経済的観念が入り込んでそう呼ばれているが、実際には働いているかどうかは特に問われない。現在一般的には(国連の区分でもある)、生産年齢人口の下限は15歳以上、上限は65歳未満とされている。

老年人口

通常は、年齢65歳以上の人口を老年人口としている。従前は60歳以上でとっていたが、平均余命の伸長や年齢の関数としての心身の機能と能力の変化や、老年社会保障の開始年齢の変遷などを考慮して、日本を始め先進国においては、65歳以上の人口を老年人口とすることが一般となっている。



資料：『統計小辞典』より抜粋

7

高齢者の年齢、男女別単身高齢者世帯数

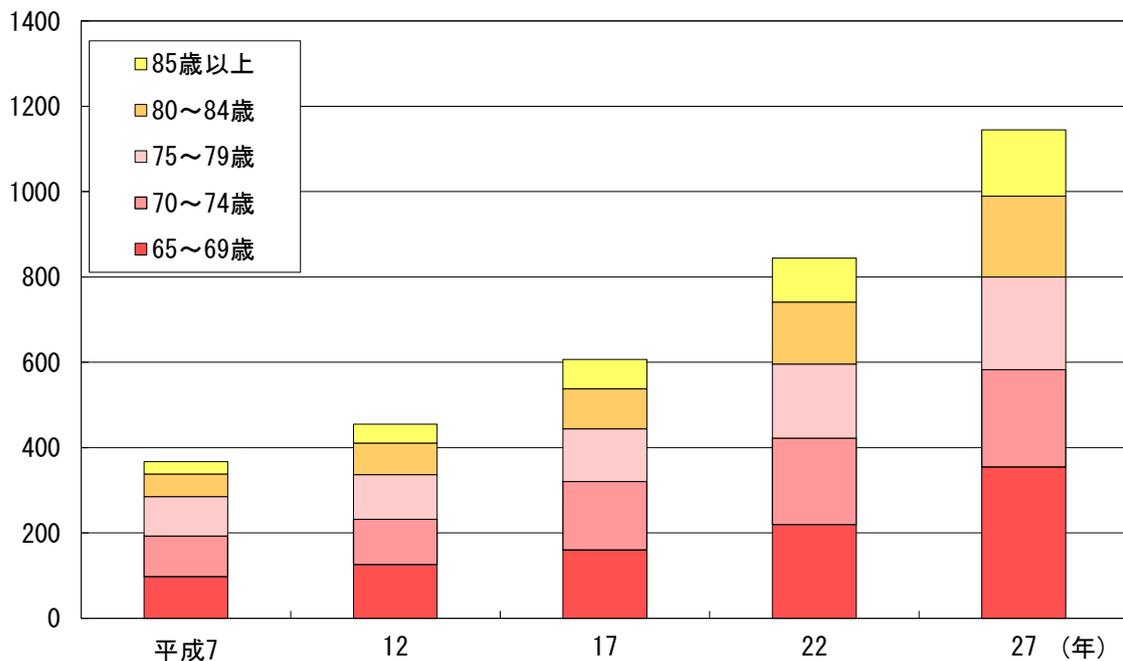
各年10月1日現在（単位：世帯）

区 分	総 数	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	
平成7年	合計	367	98	95	92	53	29
	男	92	40	21	12	10	9
	女	275	58	74	80	43	20
12年	合計	455	126	106	105	74	44
	男	114	48	26	24	8	8
	女	341	78	80	81	66	36
17年	合計	607	160	161	123	94	69
	男	184	69	51	33	18	13
	女	423	91	110	90	76	56
22年	合計	844	220	202	174	145	103
	男	309	126	83	49	36	15
	女	535	94	119	125	109	88
27年	合計	1145	355	228	217	189	156
	男	483	210	105	74	50	44
	女	662	145	123	143	139	112

資料：国勢調査

単身高齢者世帯数

(世帯)



8

昼間、夜間人口の推移

区分	夜間人口	昼間人口	流出人口		流入人口		昼夜間人口 比率(%)
			通勤者	通学者	通勤者	通学者	
昭和50年	37,361	37,742	3,460	918	3,032	1,727	101%
55年	39,337	39,678	4,751	998	4,478	1,612	100.9%
60年	41,505	41,144	6,081	1,140	5,340	1,520	99.1%
平成2年	42,701	42,007	7,734	1,519	6,839	1,720	98.4%
7年	45,395	44,517	9,267	1,643	8,642	1,390	98.1%
12年	46,544	46,339	10,254	1,548	10,245	1,352	99.6%
17年	46,435	44,873	11,475	1,378	9,947	1,344	96.6%
22年	44,987	43,334	10,157	1,286	8,576	1,214	96.3%
27年	43,293	42,663	10,049	1,235	9,461	1,193	98.5%

※平成17年以前のデータについては、旧下妻市と旧千代川村を合算した数値。

資料：国勢調査

用語解説

夜間人口（国勢調査人口）

調査時に調査の地域に常住している人口である。

昼間人口

就業者または通学者が従業・通学している従業地・通学地による人口であり、従業地通学地集計の結果を用いて算出された人口である。
算出方法：夜間人口－流出人口＋流入人口

流入人口

他の区域から当該区域へ通勤・通学する人口をいう。

流出人口

当該地域から他の区域へ通勤・通学する人口をいう。

昼夜間人口比率

昼夜間人口比率は、夜間人口100人当たりの昼間人口の割合であり100を超えているときは通勤・通学人口の流入超過、100を下回っているときは流出超過を示している。



9

人口集中地区の人口の推移

各年10月1日現在

区 分	総人口 (人)	総面積 (k m ²)	人 口 集 中 地 区			総人口に 占める 集中地区 人口割合 (%)	総面積に 占める 集中地区 面積 (%)
			人 口 (人)	面 積 (k m ²)	人口密度 (人/k m ²)		
昭和45年	27,699	61.63	—	—	—	—	—
50年	29,235	61.63	5,028	1.2	4,190.0	17.2	1.95
55年	30,731	61.63	7,313	2.1	3,482.2	23.8	3.41
60年	32,642	61.63	7,244	2.1	3,449.5	22.2	3.41
平成2年	33,731	61.04	7,003	2.0	3,501.5	20.8	3.28
7年	36,115	61.05	7,335	2.1	3,543.5	20.3	3.44
12年	37,008	61.05	6,620	1.95	3,394.9	17.9	3.19
17年	36,895	61.05	6,623	2.01	3,295.0	18.0	3.29
22年	44,987	80.88	6,411	2.01	3,189.6	14.3	2.49
27年	43,293	80.88	6,147	1.93	3,185.0	14.2	2.39

※平成17年以前は旧千代川村に人口集中地区がないため、旧下妻市のみのデータ。

資料：国勢調査

用語解説

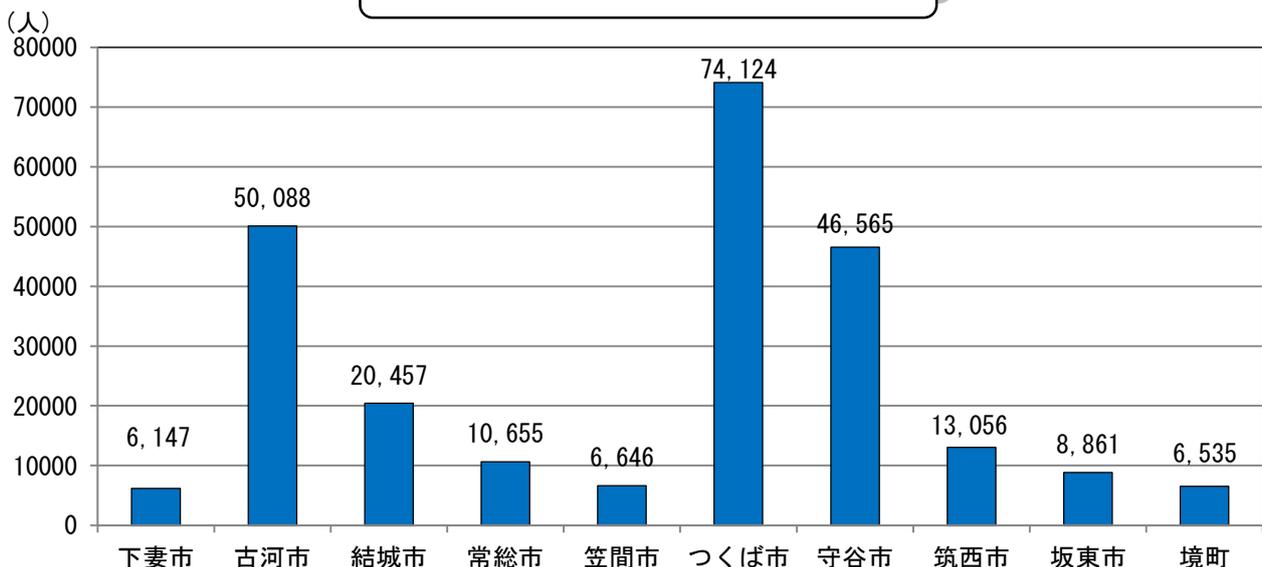
人口集中地区（D I D）とは・・・？

“人口集中地区”は、英訳は“Densely Inhabited District”であるため、D I Dと略称されている統計地域である。いわば、広い意味の市街地に相当し、①市区町村の境域内において人口密度の高い（約4000人/km²以上の）国勢調査区が集合して、②人口5000人以上を数える地域と定義される。

この人口集中地区が設定され、その統計が作成されるようになった直接の契機は、1953年に施行された町村合併促進法によって、市町村の合併が急激におこなわれ、とくに、“市”の場合、その周辺の実質的には農村地域である“町村”をその市域として含むことになったため、従来、都市地域とみなして用いられてきた“市”の地域（市部）の統計が、とくに55年以降、かならずしも実質的な都市地域としての実態を示さなくなってきたことによる。

資料：「地域人口分析の方法」より抜粋

近隣市町村人口集中地区人口



資料：平成27年国勢調査

平成27年10月1日現在(単位:人)

区分	総数	就業者	通学者	区分	総数	就業者	通学者
市内常住※	24,192	22,200	1,992				
市内で従業・通学	12,238	11,445	793				
自宅	3,191	3,191	-				
自宅外	9,047	8,254	793	県外	1,237	907	330
市外で従業・通学※	11,271	10,115	1,156	栃木県	455	386	69
県内	9,961	9,142	819	小山市	246	207	39
つくば市	2,417	2,297	120	宇都宮市	52	33	19
筑西市	2,005	1,809	196	真岡市	44	44	-
常総市	1,687	1,625	62	野木町	21	21	-
八千代町	867	739	128	栃木市	20	19	1
古河市	586	562	24	その他の市町村	72	62	10
結城市	490	415	75	東京都	335	219	116
土浦市	407	327	80	千代田区	48	33	15
坂東市	403	399	4	新宿区	28	17	11
桜川市	220	174	46	港区	26	25	1
境町	163	152	11	文京区	20	8	12
つくばみらい市	157	157	-	江東区	20	19	1
守谷市	131	128	3	その他の市町村	193	117	76
水戸市	113	79	34	千葉県	186	126	60
取手市	64	46	18	柏市	50	38	12
牛久市	36	33	3	野田市	33	31	2
かすみがうら市	32	30	2	松戸市	27	7	20
阿見町	32	27	5	流山市	13	13	-
石岡市	29	28	1	その他の市町村	63	37	26
龍ヶ崎市	24	22	2	埼玉県	173	127	46
笠間市	23	23	-	さいたま市	35	24	11
五霞町	15	15	-	越谷市	16	12	4
茨城町	13	13	-	三郷市	13	13	-
小美玉市	11	11	-	草加市	13	8	5
日立市	6	3	3	その他の市町村	96	70	26
稲敷市	6	6	-	神奈川県	33	15	18
ひたちなか市	5	5	-	川崎市	13	10	3
美浦村	3	3	-	横浜市	10	3	7
行方市	2	2	-	その他の市町村	10	2	8
その他の市町村	14	12	2	その他の都道府県	55	34	21

※従業地・通学地「不詳」を含む

資料：国勢調査

11

従業地・通学地による常住市区町村別就業者数及び通学者数(15歳以上)

平成27年10月1日現在(単位:人)

区分	総数	就業者	通学者	区分	総数	就業者	通学者
市内の 就業者・通学者※	23,570	21,611	1,959				
市内から従業・通学	12,238	11,445	793				
自宅	3,191	3,191	-				
自宅外	9,047	8,254	793				
市外から従業・通学	10,576	9,460	1,116				
県内	9,918	8,811	1,107				
筑西市	2,860	2,660	200				
つくば市	1,482	1,245	237				
八千代町	1,303	1,159	144				
常総市	1,143	983	160	県外	658	649	9
古河市	663	569	94	栃木県	303	295	8
桜川市	618	539	79	小山市	148	142	6
結城市	568	499	69	真岡市	51	51	-
坂東市	351	308	43	野木町	22	20	2
土浦市	165	162	3	下野市	19	19	-
守谷市	141	113	28	宇都宮市	18	18	-
境町	120	90	30	その他の市町村	45	45	-
つくばみらい市	119	104	15	千葉県	129	128	1
取手市	63	61	2	野田市	37	37	-
牛久市	46	46	-	柏市	34	34	-
石岡市	41	41	-	流山市	11	11	-
笠間市	38	38	-	松戸市	11	10	1
かずみがうら市	38	38	-	我孫子市	8	8	-
阿見町	33	32	1	その他の市町村	28	28	-
水戸市	28	28	-	埼玉県	127	127	-
龍ヶ崎市	20	19	1	さいたま市	18	18	-
小美玉市	11	11	-	春日部市	13	13	-
那珂市	8	8	-	越谷市	12	12	-
ひたちなか市	7	7	-	久喜市	11	11	-
稲敷市	6	6	-	幸手市	10	10	-
行方市	6	6	-	その他の市町村	63	63	-
茨城町	5	5	-	東京都	42	42	-
五霞町	5	4	1	群馬県	16	16	-
その他の市町村	30	30	-	その他都道府県	41	41	-

※従業地・通学地「不詳」を含む

資料：国勢調査

平成29年10月1日現在(単位:世帯、人)

市町村名	世帯数	1世帯当たり 人員	人 口			面 積 (Km ²)	人口密度 (1Km ² につき)
			総 数	男	女		
茨 城 県	1, 149, 692	2. 52	2, 896, 675	1, 445, 554	1, 451, 121	6, 097. 19	475. 1
水 戸 市	119, 985	2. 26	270, 775	132, 758	138, 017	217. 32	1, 246. 0
日 立 市	78, 631	2. 30	180, 781	90, 378	90, 403	225. 78	800. 7
土 浦 市	58, 483	2. 39	139, 653	69, 534	70, 119	122. 89	1, 136. 4
古 河 市	54, 297	2. 59	140, 556	70, 412	70, 144	123. 58	1, 137. 4
石 岡 市	27, 619	2. 70	74, 666	36, 943	37, 723	215. 53	346. 4
結 城 市	18, 848	2. 73	51, 476	25, 766	25, 710	65. 76	782. 8
龍ヶ崎 市	31, 191	2. 48	77, 433	38, 546	38, 887	78. 55	985. 8
下 妻 市	15, 415	2. 77	42, 705	21, 379	21, 326	80. 88	528. 0
常 総 市	21, 329	2. 85	60, 829	30, 420	30, 409	123. 64	492. 0
常陸太田市	19, 430	2. 61	50, 728	24, 664	26, 064	371. 99	136. 4
高 萩 市	11, 637	2. 47	28, 768	14, 206	14, 562	193. 58	148. 6
北 茨 城 市	16, 851	2. 56	43, 135	21, 337	21, 798	186. 80	230. 9
笠 間 市	28, 603	2. 65	75, 698	37, 040	38, 658	240. 40	314. 9
取 手 市	44, 181	2. 39	105, 447	51, 880	53, 567	69. 94	1, 507. 7
牛 久 市	34, 064	2. 49	84, 820	41, 926	42, 894	58. 92	1, 439. 6
つくば 市	102, 424	2. 28	233, 549	118, 040	115, 509	283. 72	823. 2
ひたちなか 市	62, 846	2. 48	155, 970	78, 701	77, 269	99. 96	1, 560. 3
鹿 嶋 市	28, 122	2. 41	67, 802	35, 193	32, 609	106. 02	639. 5
潮 来 市	10, 645	2. 68	28, 491	14, 163	14, 328	71. 40	399. 0
守 谷 市	26, 073	2. 54	66, 230	33, 399	32, 831	35. 71	1, 854. 7
常陸大宮 市	16, 087	2. 57	41, 342	20, 376	20, 966	348. 45	118. 6
那 珂 市	20, 465	2. 63	53, 897	26, 185	27, 712	97. 82	551. 0
筑 西 市	36, 507	2. 82	102, 818	50, 929	51, 889	205. 30	500. 8
坂 東 市	17, 847	2. 98	53, 242	26, 934	26, 308	123. 03	432. 8
稲 敷 市	14, 566	2. 84	41, 392	20, 520	20, 872	205. 81	201. 1
かすみがうら 市	15, 285	2. 70	41, 297	20, 883	20, 414	156. 60	263. 7
桜 川 市	13, 700	3. 01	41, 278	20, 321	20, 957	180. 06	229. 2
神 栖 市	38, 849	2. 45	95, 052	49, 098	45, 954	146. 98	646. 7
行 方 市	11, 205	3. 03	33, 914	16, 816	17, 098	222. 48	152. 4
鉾 田 市	18, 011	2. 64	47, 463	24, 113	23, 350	207. 61	228. 6
つくばみらい 市	19, 218	2. 63	50, 548	25, 442	25, 106	79. 16	638. 6
小 美 玉 市	17, 880	2. 81	50, 180	25, 280	24, 900	144. 74	346. 7
八 千 代 町	7, 125	3. 06	21, 809	11, 345	10, 464	58. 99	369. 7
五 霞 町	2, 901	2. 94	8, 542	4, 308	4, 234	23. 11	369. 6
境 町	8, 370	2. 90	24, 309	12, 266	12, 043	46. 59	521. 8

資料：茨城県の人口